

「在庫を減らしたい」とお悩みの方へ

在庫を減らした方が良いとは分かっているけど、さて、どこから、何から手をつけたらと思うと途方に暮れてしまいませんか。棚を買い足したら万事解決するわけでもないし、最新の物流機器の導入は明日すぐにといいわけにはいかなし。一度、在庫の意義と役割の再確認から、頭の中を整理してみるのはいかがでしょうか。



なぜ在庫が必要なのか、過剰だと何が悪いのか、不足だとどう困るのか。どんなコントロール手段があるのか、みんなはどうやって解決しているのか。そんなイロハから、一度復習してみるのはいかがでしょうか。在庫管理の意義と手法について、カンどころを網羅したセミナーをご用意いたしました。

今回講師として、(株)湯浅コンサルティングで、物流コンサルタントとしてご活躍中の、芝田稔子氏をお招きし、在庫管理の実際について、お話をお伺いします。

ぜひご参加いただき、御社の在庫管理にお役立ていただければ幸いです。ご参加された方には、テキストとして、講師の著書『ムダをなくして利益を生み出す在庫管理』を差し上げます。ご参加をお待ちしております。



時間:13:30~15:30
 受付開始 13:15より
 会場:とちぎ産業創造プラザ内
 とちぎ産業交流センター
 大研修室
 栃木県宇都宮市ゆいの杜1-5-40-1

講師:(株)湯浅コンサルティング
 物流コンサルタント
 芝田 稔子 氏



2014年4月17日(木曜日) 栃木県宇都宮市開催

株式会社 マテハンソフト

(共催)

栃木小松フォークリフト 株式会社

お問い合わせ:株式会社マテハンソフト

<http://www.matehan.co.jp/>

システム営業部 野尻 nojiri@matehan.co.jp

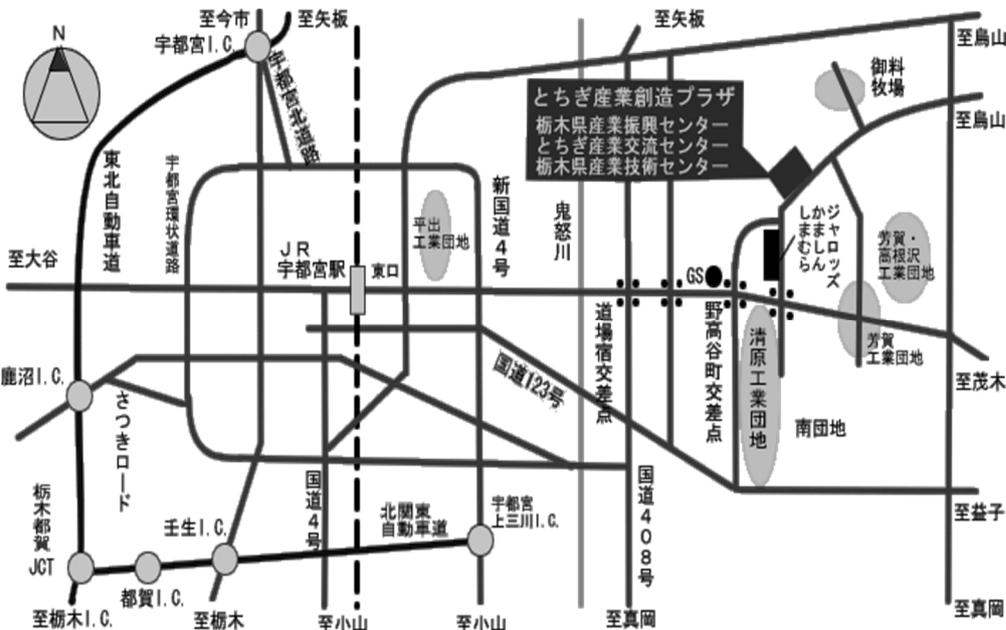
TEL 028-656-8111 FAX 028-656-5946

↓ 詳しい会場ご案内、申し込みは裏面をご覧ください。 ↓

ムダをなくして利益を生み出す在庫管理 セミナー

参加申込書

申込先FAX 028-656-5946



日時: 2014年4月17日(木)

時間: 13:30~15:30

受付開始 13:15より

会場: とちぎ産業創造プラザ 内
とちぎ産業交流センター
大研修室

栃木県宇都宮市ゆいの社
1丁目5番40号1

TEL 028-670-2610

講師: (株) 湯浅コンサルティング
物流コンサルタント

芝田 稔子 氏

定員: 50名

○ご参加された方には、講師の著書「ムダをなくして利益を生み出す在庫管理」を差し上げます。

参加ご希望の方は上記の番号宛てにFAXでお申し込みください

貴社名		
ご住所		
ご連絡先	TEL	FAX

お名前		Mail	
所属部署		お役職	
お名前		Mail	
所属部署		お役職	

■個人情報の取り扱いについて

本セミナー申し込みの際にご提供いただきましたお客様個人情報は、本セミナーへのご出席確認等の正当な目的の為にのみ使用いたします。また、収集させていただいた個人情報は適切に管理し、法令に基づく令状等による要請が無い限り、お客様本人の同意なく第三者に開示または提供することは一切致しません。また弊社の個人情報保護方針につきましては、下記の弊社Webサイトにてご確認ください。

お電話、E-mailでのお申し込みも受け付けております。また参加したいがご都合が合わない等、何かございましたらお気軽にご連絡ください。

株式会社マテハンソフト <http://www.matehan.co.jp/>
システム営業部 野尻 E-mail: nojiri@matehan.co.jp
栃木県宇都宮市問屋町3-1-72-78
TEL:028-656-8111 FAX:028-656-5946

株式会社 **マテハンソフト**
(共催)
栃木小松フォークリフト 株式会社

講師プロフィール



講師略歴

芝田 稔子（しばた としこ）

1992年、早稲田大学人間科学部卒業。同年、日通総合研究所に入社。官公庁関連の調査実施のほか、在庫管理および物流ABC（Activity-Based Costing：活動基準原価計算）の活用により、民間企業の物流効率化を支援する。2004年3月、日通総合研究所を退社、同年4月、湯浅コンサルティングの設立に携わり、現在同社コンサルタント。コンサルティングの対象は、中小企業から大企業まで幅広い。運輸局、経済産業局、中小企業大学校、日本倉庫協会、トラック協会、中部トラック総合研修センター、日本ロジスティクスシステム協会等、講演も多数。著書・共著に『手にとるように物流がわかる本』『物流戦略策定シナリオ』『物流ABC導入の手順』（以上かんき出版）、『最新在庫管理の基本と仕組みがよ〜くわかる本』（秀和システム）、『絵で見る「在庫管理のしくみ」』（日本能率協会マネジメントセンター）、『物流管理ハンドブック』（PHP研究所）、『新物流実務事典』（産業調査会）などがある。

著書紹介

『ムダをなくして利益を生み出す在庫管理』

2010年9月 かんき出版

目次より

プロローグ：在庫の本質を理解する

1章：在庫を管理すると利益が増える

2章：在庫を日数で把握する！

3章：在庫の量をどうコントロールするか

4章：在庫力を高める倉庫と組織

5章：適正在庫に近づく3つのステップ

6章：サプライチェーンで在庫を削減する

冷蔵庫を例にとって、在庫の役割とコントロールを分かりやすく解説しています。読みやすい語りで理解しやすいですが、内容は本格的です。発注法から在庫のマネジメントなど、在庫に関する重要なエッセンスは網羅されています。サクッと読んでしまうだけではもったいない本です。実務に活用しなくてはと思いますよ。

